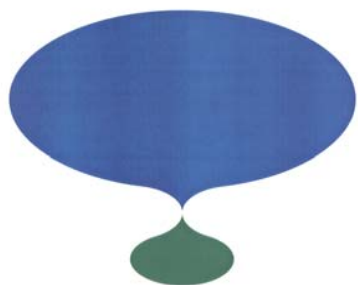


# 滋賀県湖南市

## 「発達支援システムに基づく 特別支援教育の推進」



平成23年度中央教育審議会初等中等教育分科会  
特別支援教育の在り方に関する特別委員会  
文部科学省にて  
平成23年(2011年)8月19日

# 湖南省発達支援システム

- 湖南省発達支援システムは、支援の必要な人に対し、乳幼児期から学齢期、就労期まで、教育・福祉・保健・就労・医療の関係機関の横の連携による支援と、個別の指導計画による縦の連携による支援を提供するシステムです。



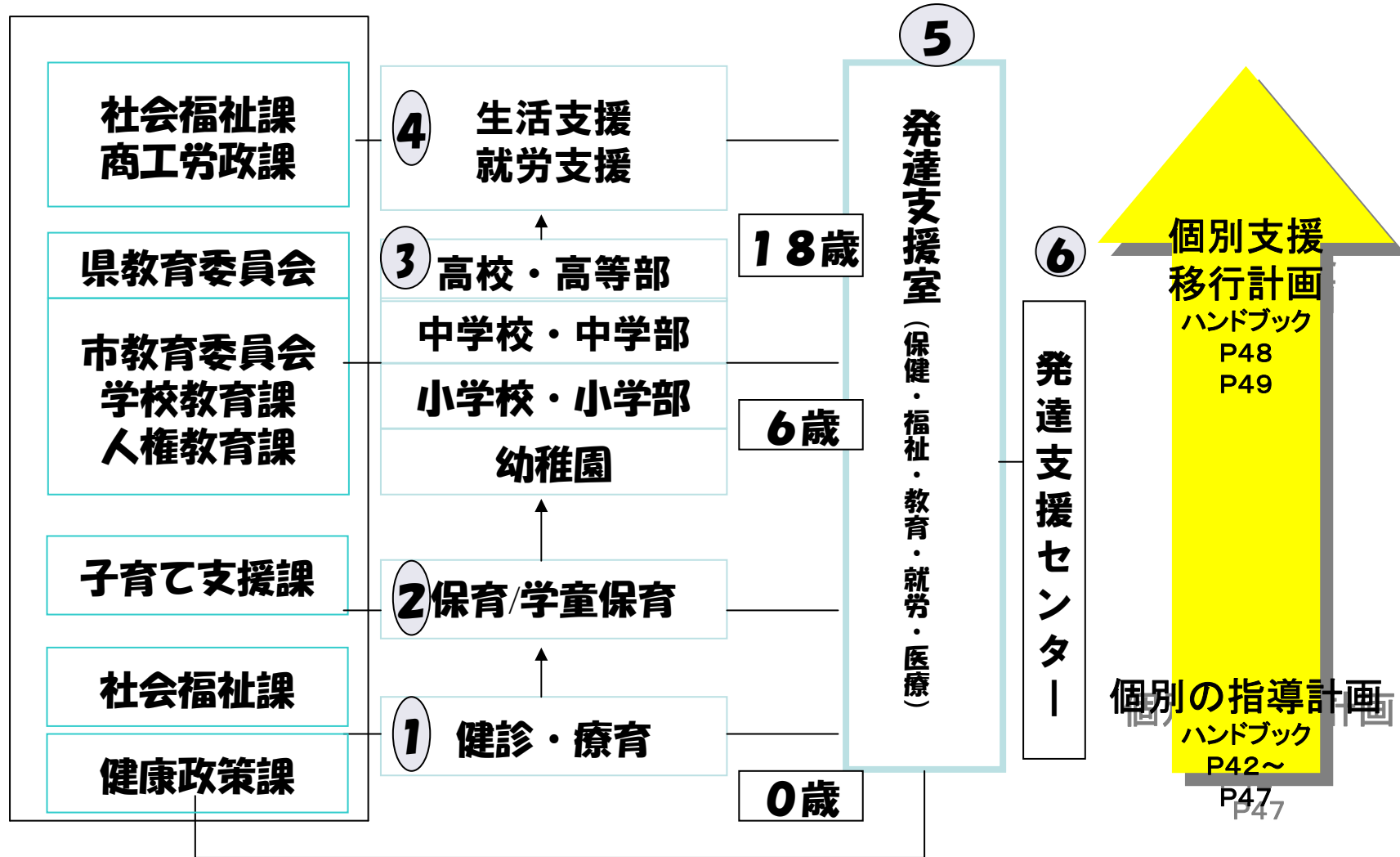
■平成23年5月1日現在

人口 55,286人  
(男)28,584人  
(女)26,702人

公立保育園8園 私立保育園3園  
公立幼稚園3園 私立幼稚園3園  
小学校9校 中学校4校

- 湖南省市は、滋賀県東南部に位置し、大阪、名古屋から100km圏内にあり、近畿圏と中部圏をつなぐ広域交流拠点にあります。
- 南端に阿星山系を、北端に岩根山系を望む丘陵地で、これらの丘陵地に囲まれて、地域の中央を野洲川が流れています。野洲川付近一帯に平地が開け、水と緑に囲まれた自然環境の恵まれた地域です。地形は、平地、丘陵、山林に分かれ、特に山林が全土地面積の5割強を占めています。
- 古くは近江と伊勢を結ぶ伊勢参宮街道として栄え、江戸時代には東海道五十三次の51番目の宿場がおかれ、これを中心とした街道の産業や文化が栄えました。
- 名神高速道路の開通によって、栗東インターチェンジ、竜王インターチェンジ等を活用して県下有数の工業団地が立地しています。
- 国道1号とJR草津線が地域を東西に走り、当地域には石部、甲西、三雲の3駅があります。これらの交通基盤によって、京阪神の都市圏への通勤通学に便利な立地となり、京阪神のベッドタウンとして住宅地開発が進みました。

# 湖南省発達支援システム 平成14年4月から



# システムの活用について

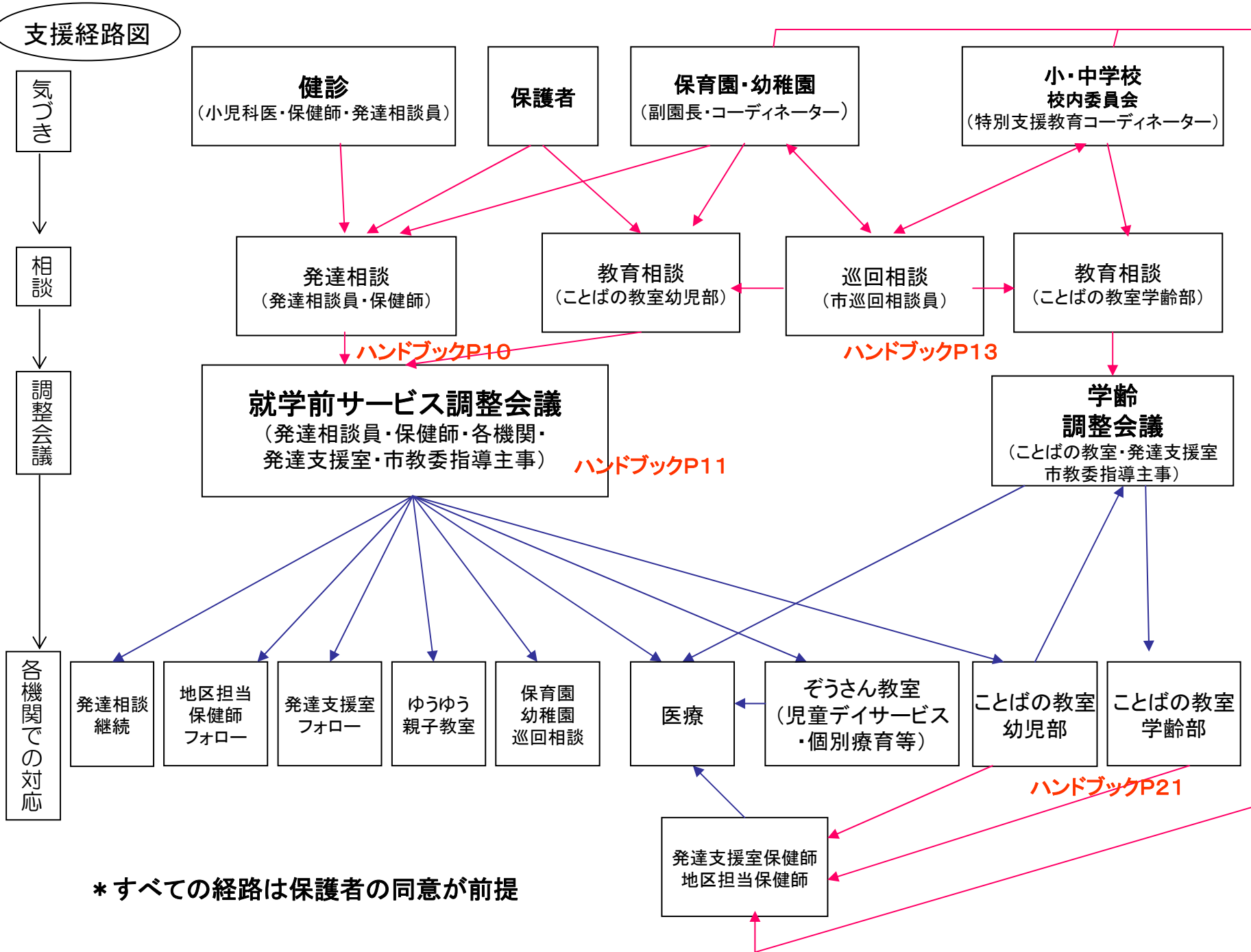
## 1. 発達支援システムの活用状況

- 乳幼児健診とその後のフォロー
- 療育による早期発達支援
- 保育園、幼稚園における発達支援
- 小学校への引き継ぎと小学校における特別支援教育
- 中学校への引き継ぎと中学校における特別支援教育

## 2. 高等学校等への引き継ぎと高校等支援

## 3. 大学進学と就労支援

支援経路図

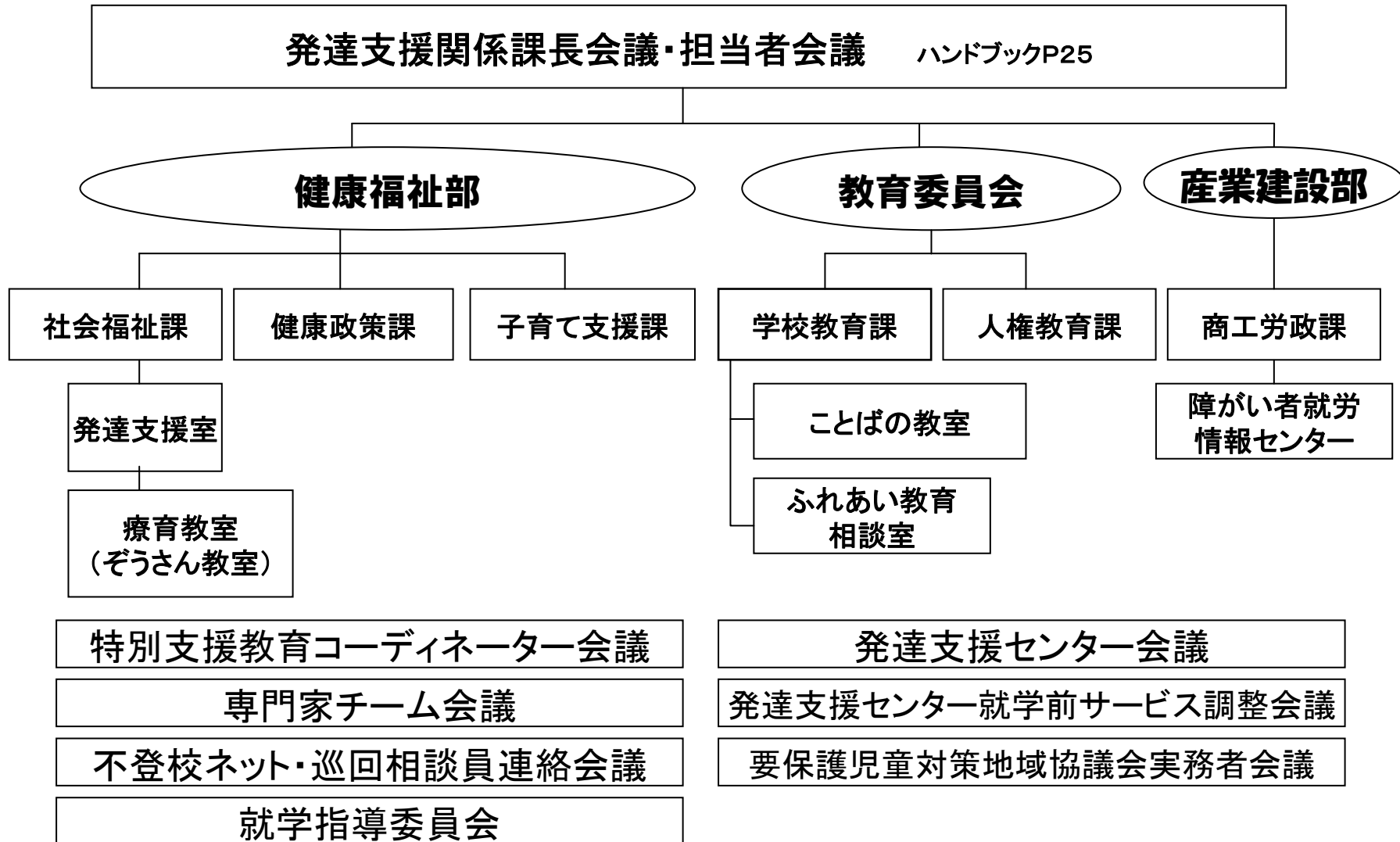


\*すべての経路は保護者の同意が前提

# 小中学校における特別支援教育

- 巡回相談を活かした授業改善および個別ケースの見立て ハンドブックP13~16
- 『湖南省特別支援教育ハンドブック』の活用
- 不登校・行き渋りについての対応 ハンドブックP20
- 『読み書きチェック湖南省版』小学校1・2年生全員実施による読み書きの困難さについての早期対応 ハンドブックP17~19
- 湖南省発達支援ITネットワーク(KIDS)による個別ケースの情報交換・集積 ハンドブックP40
- 学齢期終了後を見据えた就学指導

# 発達支援関係課会議組織図



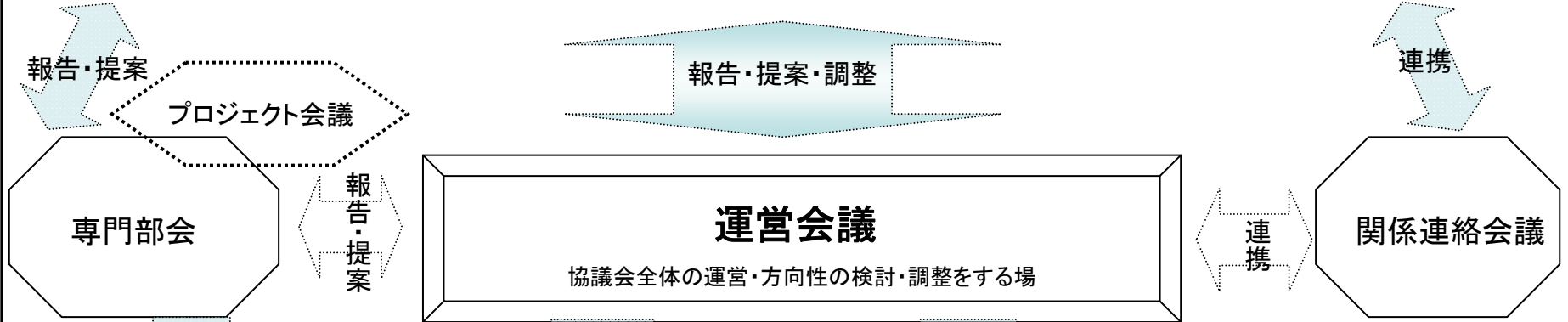
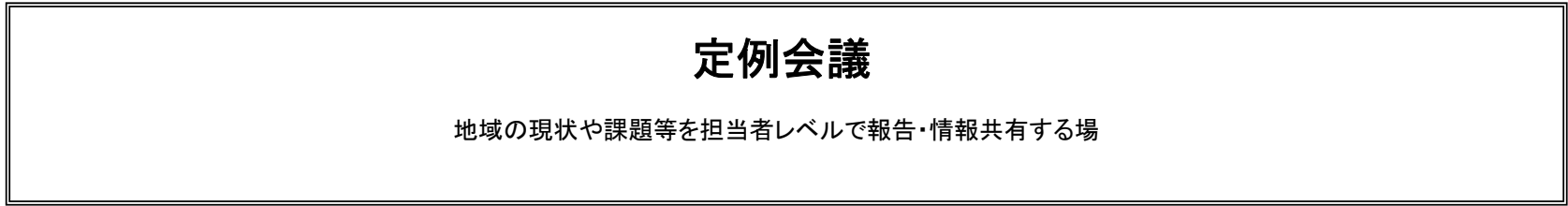
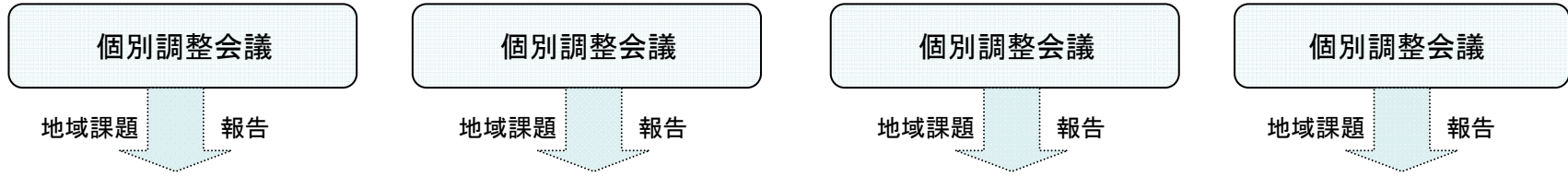


# 就学指導の取り組み

- 4歳児後半から
  - 個別の指導計画を活かした審議
  - 十分な考慮時間
  - 早期かつ手厚いタイムリーな対応→→納得へ
- ①発達相談体制の整備 ②保育園・幼稚園での保護者との丁寧な相談 ③ことばの教室や療育教育と保育園・幼稚園との情報交換 ④ことばの教室や療育教室での保護者との丁寧な相談 ⑤保育園・幼稚園と小学校との情報交換 ⑥小学校での参観や相談 ⑦発達支援室での就学何でも相談 ⑧三雲養護学校での教育相談

# 甲賀地域障害児・者サービス調整会議構成フロー図

個別課題



地域課題

施策・事業への展開

地域への啓発

# こんなことで困ったことはありませんか？

いろんな所に相談に行くんだけど、同じようなことを聞かれて、同じような話をしてばかり・・・

(当事者・保護者)

「〇歳の頃はどうしてたの？」  
なんて聞かれても、昔のことだから細かく覚えてないよ！

(当事者・保護者)

前の学校では「〇〇してほしい。」と言っていたのに、次の学校には伝わっていない？

(当事者・保護者)

書類をいっぱいもらうけど、何がなんだかわからない！  
後から「大事な記録」って言われても・・・どこにいったかな？

(当事者・保護者)

昔の情報や記録、担当者の名前などを知りたいと思っているのに、わからない！  
保存期間が終わって処分されてしまっている！（関係者）



# ここあいパスポート

甲賀地域障害児・者サービス調整会議 特別支援教育部会発行(H21年4月)

私はここにいます・・・  
の  
「ここ」

甲賀市・湖南市の  
の  
「ここ」

個々の支援  
の  
「ここ」

保護者や支援者の  
「あい」  
を込めて



# ここあいパスポートの目的

- 支援を必要とする人が、一人ひとりに応じた「**継続した支援**」を行うための、「**情報連携**」のノート。

イメージとしては、「母子手帳」＋「連絡帳」＋「日記」

- 当事者・保護者が持ち、記入していく。さらに、保健・教育・医療・福祉・就労等のスタッフも記入し、当事者の情報の蓄積・充実を図る。

ここあいパスポートの所持により、身体障害者手帳・療育手帳・精神保健福祉手帳のように税の減免やヘルパー利用などの**サービスが受けられるものではありません。**

ここあいパスポートを持つために、**特別な審査や判断等は不要。**  
本人や保護者の方が利用したいと思い、問い合わせ先に連絡があればお渡しする。

# 発達支援システムの効果と課題

- 早期対応・早期支援の充実
  - 二次障がいの防止
  - 保健や福祉サービス、相談支援事業所、専門機関へのつなぎを個々のケースに応じてコーディネート
  - 「就労・社会自立をゴールに考えて取り組みを振り返る」ことの視点
- 
- システムの継続
  - 地域課題を解決し、個々のケースへ手立てを提示できる継続的な取り組み